

## 昨年度課題

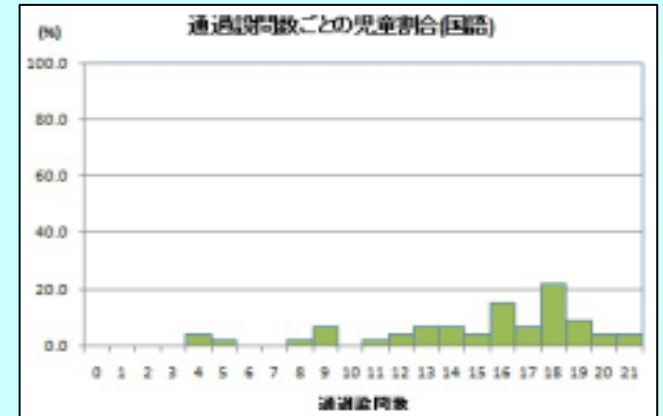
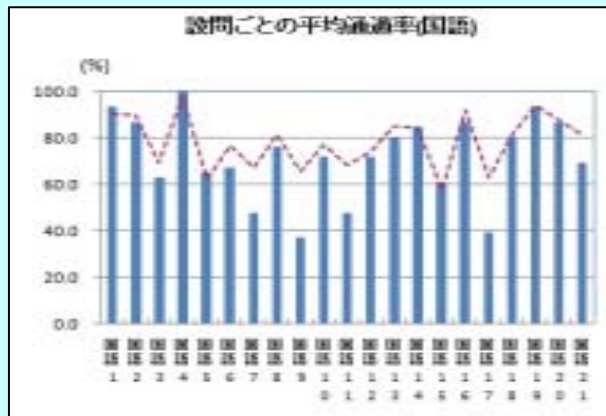
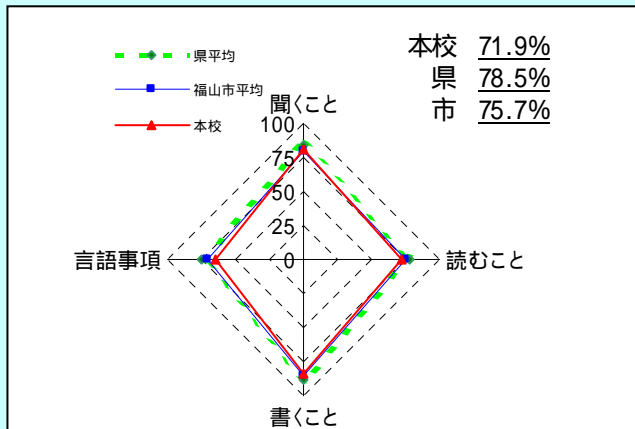
要点をおさえながら、話の内容を的確に聞き取ることが難しい。  
課題に対して、自分の考えを持ち、具体的な例をあげ、順序に気をつけながら説明することができるが、相手意識を持って分かりやすく説明することはできない。  
主語と述語の関係や文のつながりを考えて接続語をつなぐなど、言語事項に関する問題が弱い。

## 昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

「話す・聞く」の単元を中心に、先生や友達の意見の要点をメモしながら聞く習慣をつけさせる。  
書く活動を行う際に伝え合う場を設定し、相手意識を持たせて自分の考えを説明させる。  
読む活動を行う際に主語と述語の関係や接続語の働きを手がかりとして、読みを深めさせる。

《本年度の目標値 全領域とも80%以上にする。》

## 「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



## 重点課題 「基礎・基本」定着状況調査

文の中の主語・述語の関係を読み取ることに課題がある。  
(通過率 37.0%)  
段落相互の関係を考えて、1段落挿入することに課題がある。  
(通過率 37.0%)  
熟語の意味を捉え、漢字の間違いを直すことに課題がある。  
(通過率 47.8%)

## 重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業・家庭学習)

### 【国語科】

言語事項の指導において、「主語」「述語」「段落」を確実に指導する。  
説明的文章の指導において文章構成に着目させ、段落ごとの内容を的確に読み取らせて、段落相互の関係を捉えさせる。その際、考えを深め合う対話活動を十分に保障する。  
熟語の意味を捉えさせるために、音読み、訓読み、同音異義語を意識させる。また、プリントを用意しておき、いつでも活用できるようにする。

### 【全校・他教科等】

自分の意見を書くときに、主語や述語を明確にしながらかける。文章を読む時には、サイドラインを引かせる。(全校)  
一人一人が国語辞典を持ち、各教科の授業中に活用させる。(3年以上、他教科等)

## 取組みの検証

時期 2月上旬  
方法 CDT 学力調査  
目標値 全国平均値を上回る。

## 来年度の目標値

「段落相互の関係」「主語・述語の関係や熟語の意味等の言語事項」に関する設問の通過率を県・福山市平均以上にする。

# 授業改善シート〔算数〕

校番(25) 福山市立大津野小学校

## 昨年度課題

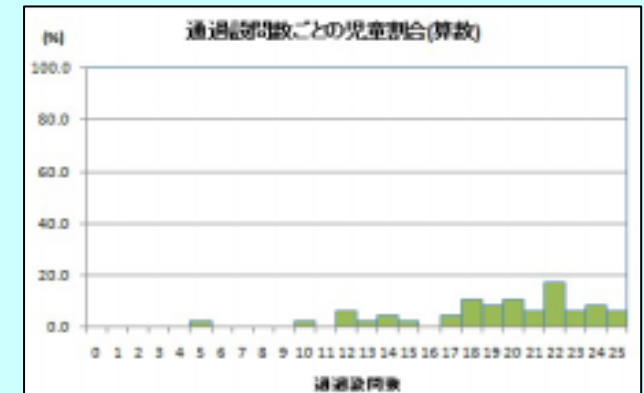
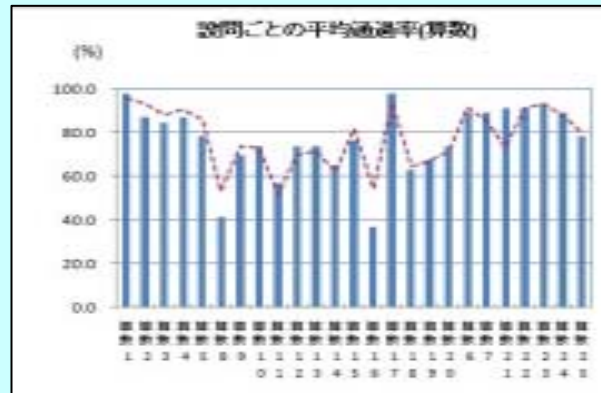
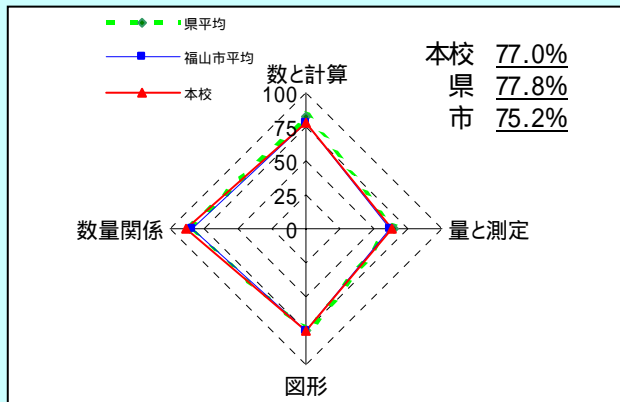
数量関係を式で表すことができない。  
基本的な平面図形を定義に基づいて分類できない。  
伴って変わる数量関係で表を活用して答えを導き出すことができない。

## 昨年度課題を受けて取組んだ具体的な事項

身近な問題を設定し、単位を意識した立式をさせる。また、( ) を使うことの良さを十分に意識させる。  
実際に図形を描く活動を家庭学習や学力補充の時間で反復練習させる。  
非言語テキストを用いた規則性を見つける問題に触れさせる。

《本年度の目標値 全領域とも市・県を上回る。》

## 「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



## 重点課題 「基礎・基本」定着状況調査

複合図形の面積の求め方を式に表すことに課題がある。  
(通過率 37.0%)  
テープ図に表されている1より大きい分数を読み取ることに課題がある。(通過率 41.3%)  
約1kgの重さを具体的な物でイメージすることに課題がある。(通過率 56.5%)

## 重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業・家庭学習)

### 【算数科】

複合図形を使った算数的活動を行い、図形の分解や合成を視覚的に理解させる。また、プリントによる繰り返し学習を行い、定着させる。  
分数の指導において、1にあたる大きさに着目させて、分数の意味や表し方を図や言葉で表現する算数的な活動の時間を保障する。  
量と測定の指導において、作業的・体験的な活動を工夫し、量の大きさについての感覚を豊かにさせる。

### 【全校・他教科等】

算数的活動を通して、図をかいて図と式、言葉を結びつけて考えさせる。(全校)  
宿題・家庭学習をやり切らせ、授業内容を確実に習得・定着させる。

## 取組みの検証

時期 2月上旬  
方法 CDT 学力調査  
目標値 全国平均値を上回る。

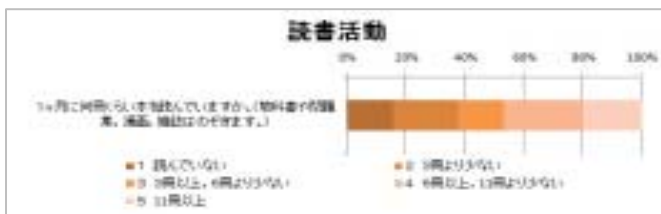
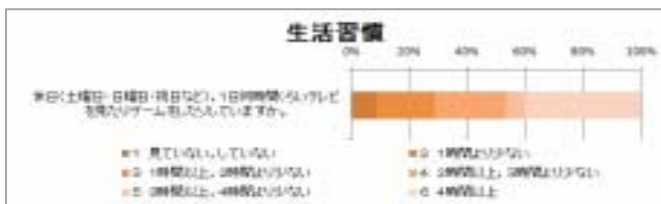
## 来年度の目標値

「数と計算」「量と測定」の設問の通過率を県・福山市平均以上にする。

# 授業改善シート〔質問紙調査〕

校番(25)番 福山市立大津野小学校

## 1 生活・学習

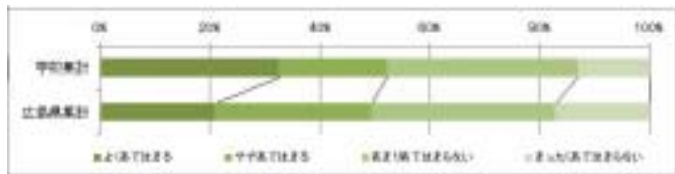


| 改善したい点(「基礎・基本」)   | 今後の具体的な取組みの内容   |
|---|---|
| <p>ふだん(月曜日～金曜日)、1日何時間くらいテレビを見たりゲームをしたりしていますか。<br/>3時間以上26.6%</p> <p>1ヶ月に何冊くらい本を読んでいますか。<br/>読んでいない15.6%</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>懇談会等でテレビの視聴時間についての情報を保護者と共有する。それとともに、週1回はテレビ視聴を2時間までにすると目標を立て、家庭との連携を図る。</li> <li>毎週土日の宿題として、その週に読んだ本の一口感想文を書かせる。</li> </ul> |

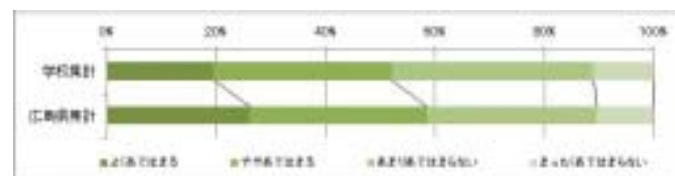
| 来年度の目標値 | 目標設定   |
|---------|--|
|         | <ul style="list-style-type: none"> <li>1日何時間くらいテレビやゲームをするか。「3時間以上」を20%以下にする。</li> <li>1ヶ月に何冊本を読んでいるか。「読んでいない」を10%以下にする。</li> </ul> |

## 2 教科学習への意識

国語の授業では、メモをとりながら聞くことがあります。



算数の授業では、理由をあげて自分の考え方やときかたを説明しています。



|    | 児童の回答と学校の指導についての課題(「基礎・基本」)  | 授業改善の方向性や具体的な取組み   |
|----|--|--|
| 国語 | <p>国語の授業を楽しみにしています。<br/>肯定的評価50.0%</p> <p>メモをとりながら聞くことがあります。<br/>肯定的評価52.2%</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>本時のめあてとゴールを授業者と児童が共有し、児童に学習の見通しを持たせるようにする。</li> <li>児童朝会などで適宜メモをしながら聞かせる場面を設定する。</li> </ul> |
| 算数 | <p>算数の授業を楽しみにしています。<br/>肯定的評価58.7%</p> <p>理由をあげて自分の考え方やとき方を説明しています。<br/>肯定的評価52.2%</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>問題に多く取り組ませる。</li> <li>意見を発表するために、1人学習の時間を保障する。その際、ノートを活用し、根拠を明確にして自分の考えを書かせる。</li> </ul>    |

| 来年度の目標値 | 目標設定   |
|---------|--|
|         | <ul style="list-style-type: none"> <li>国語の授業を楽しみにしている。肯定的評価60%以上にする。</li> <li>算数の授業を楽しみにしている。肯定的評価60%以上にする。</li> </ul> |

# 授業改善シート〔実施スケジュール〕

校番(25)番 福山市立大津野小学校

|        | ～ 8月   | 9月  | 10月                        | 11月          | 12月     | 1月       | 2月                    | 3月          | 4月   | 5月 | 6月   |  |
|--------|--|---|----------------------------|--------------|---------|----------|-----------------------|-------------|------|----|------|--|
|        | ・ Plan   |   | ・ Do                       |              |         | ・ Check  |                       | ・ Action    |      |    |      |  |
|        | 結果の分析・H2 2の改善計画の見直し<br>H2 3の改善計画の実施              |   |                            |              |         | 検証       |                       | 次年度の計画      |      |    |      |  |
| 全校・全教科 | 授業力向上の取り組み 授業において「対話する」場面、「書く」場面を設定する。           |   |                            |              |         |          |                       |             |      |    |      |  |
|        | 研究授業   | 教材研究  | 教材研究                       |              | 研究授業    |          |                       |             |      |    | 研究授業 |  |
| ことばの教育 | 授業において課題解決のために国語辞典を活用させる。                        |   |                            |              |         |          |                       |             |      |    |      |  |
|        |  | 読書月間の取り組み                                     | 読書量の向上<br>校内読書感想文<br>コンクール |              | 作文等応募結果 |          |                       |             |      |    |      |  |
| 国語     | 「読む」「書く」を取り入れた単元構成による授業研究                        |   |                            |              |         |          |                       |             |      |    |      |  |
|        | 改善計画<br>「基礎・基本」定着状況調査に係ってテスト問題と結果の分析             | 授業改善に向けた指導案の作成<br>「到達度C」児童の個人カルテを作成し、日々の指導に活用 |                            | 2学期の学習定着チェック | 研究授業    | CDT 学力調査 | CDT 学力調査の結果分析をもとに補充学習 | 全国学力・学習状況調査 | 研究授業 |    |      |  |
| 算数     | 日常生活と関連させ、算数的活動を充実させる。                           |   |                            |              |         |          |                       |             |      |    |      |  |
|        | 改善計画<br>「基礎・基本」定着状況調査に係ってテスト問題と結果の分析             | 少人数研究授業<br>「到達度C」児童の個人カルテを作成し、日々の指導に活用        |                            | 2学期の学習定着チェック |         | CDT 学力調査 | CDT 学力調査の結果分析をもとに補充学習 | 全国学力・学習状況調査 |      |    |      |  |
| 生活・学習  | 学年に応じた家庭学習時間の定着と内容の充実（毎週土日に読んだ本の感想を書かせる。自主学習の充実） |   |                            |              |         |          |                       |             |      |    |      |  |
|        | 保護者との情報の共有化（学校だより、学年だより、学級だより、懇談会、個人懇談、家庭訪問）     |   |                            |              |         |          |                       |             |      |    |      |  |